

平成 25 年 11 月 8 日

各 位

会 社 名 マーチャント・バンカーズ株式会社  
 代表取締役社長兼 COO 古 川 令 治  
 (コード 3121 東証 2 部)  
 問合せ先 取締役 CFO 兼財務経理部長 宮 毛 忠 相  
 (TEL 03-3502-4910)

## 第 2 四半期連結累計期間の業績予想と実績の差異に関するお知らせ

平成 25 年 5 月 14 日に公表しました平成 26 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間（平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 9 月 30 日）の業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。なお、通期連結業績予想及び配当予想の修正はありません。

### 記

#### 1. 実績との差異の内容及び理由

##### (1) 実績との差異の内容（平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 9 月 30 日）

	売上高 百万円	営業利益 百万円	経常利益 百万円	四半期純利益 百万円	1 株当たり 四半期純利益 円 銭
前回発表予想(A)	1,498	11	12	1	7 銭
実績値(B)	1,366	△26	△16	△19	△89 銭
増減額(B-A)	△132	△38	△28	△21	
増減率(%)	△8.8	—	—	—	
(ご参考)前期第 2 四半期実績	1,858	△105	△124	△46	△2 円 08 銭

##### (2) 実績との差異の理由

当第 2 四半期連結累計期間の売上高実績につきましては、当初 9 月に予定していた子会社旭工業株式会社の大口径受注（受注高約 150 百万円）の納品が第 3 四半期にずれ込んだことを主な要因として、当初予想 1,498 百万円から 132 百万円下振れ、1,366 百万円となりました。

営業利益実績につきましては、当該納品に伴う利益の計上が第 3 四半期にずれ込んだこと及びアドバイザー手数料収入が予想を下回ったことを主な要因として、当初予想 11 百万円から 38 百万円下振れ、営業損失 26 百万円となりました。

また、経常利益及び四半期純利益の実績についても同様に、経常損失 16 百万円（当初予想 12 百万円から 28 百万円下振れ）、四半期純損失 19 百万円（当初予想 1 百万円から 21 百万円下振れ）となりました。

なお、通期連結業績予想につきましては、前述の旭工業株式会社の納品が第 3 四半期に完了見込みであることや、取組中のアドバイザー一案件の状況のなどを踏まえ、当初予想から修正はありません。

以 上

※上記の予想は本資料の発表日現在において、入手可能な情報及び将来の業績に与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。